

—— 第2編 ——

**施策の体系と内容**

【第1章】 施策の体系

【第2章】 施策の内容



# 【第1章】スポーツ振興基本計画施策の体系

新長期構想

基本理念

理念達成のための目標

施 策

心豊かで創造力のある人づくり

ライフステージに応じたスポーツ活動の充実をめざして、いつでも・どこでも・いつまでも



基本目標 ①  
生涯スポーツ  
の振興

県民それぞれのニーズに応じたスポーツライフが実践できる環境づくりをめざします



基本目標 ②  
学校体育・  
スポーツの充実

児童生徒の豊かなスポーツライフの基礎を培い、スポーツへの興味・関心を高めるとともに、体力の向上をめざします



基本目標 ③  
競技スポーツ  
の振興

より高いレベルの競技者の育成をめざす、指導体制の充実を図ります



基本目標 ④  
スポーツ施設の  
整備・充実

県民のスポーツ活動の環境整備を図ります

施策1-1	地域のスポーツクラブの育成と活動支援
施策1-2	広域スポーツ支援センターの設置
施策1-3	生涯スポーツに関わる人材の養成と確保
施策1-4	生涯スポーツ情報の提供
施策1-5	生涯スポーツ活動の推進
施策1-6	高齢者・障害者のスポーツ活動の促進
施策2-1	体育の授業や体育的行事の一層の充実
施策2-2	体力・運動能力の向上
施策2-3	運動部活動などの活性化
施策2-4	学校体育施設・設備の充実
施策3-1	一貫指導体制の確立
施策3-2	競技力向上のための拠点づくり
施策3-3	指導者の養成と資質の向上
施策3-4	スポーツ医・科学の研究成果の活用
施策3-5	競技大会の誘致・開催
施策4-1	総合スポーツセンター(仮称)の早期整備
施策4-2	拠点施設の整備・充実

## 施策の展開

- ① 生涯スポーツ関係団体の協体制度をつくります
  - ② 総合型地域スポーツクラブの育成を図ります
  - ③ スポーツ団体の法人化に努めます
- 
- ① 生涯スポーツの振興を支援する組織を設置します
- 
- ① スポーツクラブの運営を担う人材を育成します
  - ② 地域スポーツの指導者の養成に努めます
  - ③ スポーツリーダーバンクの整備・充実に努めます
- 
- ① ホームページや広報誌によりスポーツ情報の提供に努めます
  - ② 市町村やスポーツ団体のスポーツ情報ネットワーク化を進めます
- 
- ① 県民総スポーツ運動を推進します
  - ② ニュースポーツの普及・振興を図ります
- 
- ① 高齢者や障害者のスポーツ活動の普及に努めます
  - ② 高齢者や障害者のスポーツ活動の指導者養成を図ります
- 
- ① 新しい教科指導法やカリキュラムづくりに努めます
  - ② 教師の資質向上を図ります
  - ③ 地域の人材の活用に努めます
  - ④ 地域と連携した体育的行事の活性化に取り組みます
- 
- ① すべての学校で体力テストを実施します
  - ② 基礎体力の向上をめざした授業を展開します
  - ③ 体力づくりや体力向上をめざした実践研究を進めます
- 
- ① 学校独自の特徴ある運動部活動の取組を進めます
  - ② 指導者の専門性を磨き、資質向上をめざします
  - ③ 運動部活動の加入を促進し、その活性化に努めます
  - ④ 小学校における、放課後のスポーツ活動を支援します
  - ⑤ 地域スポーツクラブとの交流や地域のスポーツ指導者の活用を推進します
  - ⑥ 科学的トレーニングの導入を推進します
- 
- ① 学校体育施設・設備の充実に努めます
- 
- ① 発達段階に応じた指導プログラムの作成を推進します
  - ② 競技団体の指導組織や運営体制の整備・充実に努めます
  - ③ 競技団体、学校運動部、地域スポーツクラブ相互の連携を図ります
- 
- ① 地域の特性を生かした競技の拠点づくりをめざします
  - ② 総合スポーツセンター（仮称）において、科学的トレーニング機能を充実します
- 
- ① 指導者の専門性を高める研修会を拡充します
  - ② 公認コーチなどの資格取得者を増やします
- 
- ① 科学的トレーニングの効用を啓発します
  - ② 科学的トレーニングの積極的な活用を推進します
  - ③ 競技団体の医・科学的サポート体制づくりを働きかけます
- 
- ① 国際大会や全国大会などの誘致に努めます
- 
- ① 本県スポーツ振興の中核的拠点となる総合スポーツセンター（仮称）の整備を進めます
- 
- ① 県有体育施設のバリアフリー化などを進め整備・充実に努めます
  - ② 市町村体育施設の一層の整備・充実に努めるよう働きかけます

## 施策の目標

- 平成16年度の連絡協議会の設置をめざします
  - 全市町村に少なくとも一つの設立をめざします
- 
- 平成16年度に全県的な広域スポーツ支援センターの設置をめざします
- 
- 今後10年間で200名のクラブマネージャーを育成します
  - 平成22年度までに1,400名の有資格指導者の育成をめざします
- 
- 平成20年度のネットワーク構築をめざします
  - 県民スポーツ・レクリエーション祭参加者数30万人達成をめざします
- 
- 平成16年度までに県障害者スポーツ協会の設立をめざします
  - 障害者のスポーツ指導者300人の育成を図ります
- 
- 平成18年度までに全校での実施をめざします
- 
- 運動部加入率を高めます
  - 放課後のスポーツ活動に取り組む学校を増やします
- 
- 平成16年度までに競技別指導プログラムの作成をめざします
- 
- すべての競技で科学的トレーニングを導入します
- 
- 平成19年度末の完成をめざします